

特集

平成18年度施政方針と予算の概要

「ひとづくり」のための提案を募集

第15回林忠彦賞が決定

広報

しゅんぽん

4

1
日号

2006
No.0071



平成18年度 施政方針と予算の概要

ひとが輝くまちづくり

平成18年度の予算が、第1回市議会定例会で可決され、成立しました。
今回は、定例会の冒頭で河村和登市長が発表した施政方針と、平成18年度予算の概要をお知らせします。



施政方針

市民が主役のまちづくり

平成17年度に、本市最初のまちづくり総合計画ひと・輝きプラン周南に基づき、新たなまちづくりが本格的に始まりました。

私はこの総合計画に掲げる「市民の視点に立ったまちづくりの推進」



市長 河村和登

「市民と行政の協働によるまちづくりの推進」、「各地域の特性を生かした新たな発展を促すまちづくりの推進」の3つの基本理念に基づき、本市がめざすべき都市像である「私た

ちが輝く元気発信都市周南」を実現するために、鋭意取り組んできました。

平成18年度は、私自身が市長として4年目を迎えることから集大成の年であり、まちづくりの道筋を明らかにし、その礎を築くことが使命であると考えているところです。

今日の社会経済情勢は、緩やかな景気回復の状態が続き、本市でも、昨年12月の有効求人倍率が1.82倍と、非常に高い水準です。また、周南

コンピテートの各企業は、かつてない程度の業績をあげています。この活況が中小企業にも反映され、市全体の経済がさらに活性化することを、心から願っています。

しかし、景気や雇用の面で明るい兆しが見えてきている一方で、国の「三位一体の改革の影響などにより、本市は依然として、大変厳しい財政運営を余儀なくされています。

県内の他市町村に先駆けて合併をした本市としては、県勢発展をり



春の選抜高校野球大会に出場した南陽工業高校野球部

ードし、県内外に元気が発信できるまちづくりに向けて、合併によるスモールシティを十分に発揮するとともに、無駄のない、スリムな行政をめざして、行政改革ならびに財政の健全化に取り組み、住民福祉のより一層の向上に努めていきます。

また、まちづくりの主役は市民であり、市民と行政のパートナーシップのもと、協働によるまちづくりを進めることが何より重要であると考えます。

「ひと・輝きプロジェクト」

今年、私にとりまして、また、市民の皆さんにとりまして、大変

うれしい出来事がありました。

それは、南陽工業高校が春の選抜高校野球大会に出場したことです。

あの「炎のストッパー」、故津田恒美投手を擁して、昭和53年に初出場を果たして以来、今回は春、夏の大会を合わせて4度目の出場でしたが、周南市「」になってからは初めてのことでした。

選手の皆さんは、甲子園の熱きグラウンドで思う存分プレーをし、元氣発信都市「周南」を、全国にアピールしてくれました。

私は常々「まちがひとをつくり、ひとがまちをつくる」と申し上げていきます。市民一人ひとりが、文化や芸術、スポーツなどさまざまな分野で、自らの個性を生かして主体的に活動し、活躍することができる、ひとが輝き、元気を発信できる「まちづくりを進めていきたい」と考えています。

「つじたこと」から「ひと・輝きプラン周南」でも「ひとづくり」を重点施策とし、特に「個性を育む教育の場の実現」「主体的な自己啓発の場の形成」力を発揮する活躍の場の創出」の3点にかかる施策を、「ひと・輝きプロジェクト」として位置づけました。

昨年度「」の3点について市民の皆さんから提案を募集したところ、75



ひと・輝きプロジェクトの企画会議

の個人や団体から105件の応募があり、「ひと・輝きプロジェクト公募事業委員会」の検討をもとに、10のプロジェクトを採択しました。

これらのプロジェクトについてはそれぞれの提案者と市の関係部署とで具体的な協議を進めており、平成18年度は条件や体制が整った8つのプロジェクトを実施することとしています。

また、引き続き、新たな「ひと・輝きプロジェクト」の募集を行います。

まちづくりの主役である市民の、市民による、市民のための「施策を、市民自らが提案する。そしてその実施にあたっては、提案者だけでなく、多くの市民の皆さんに参画をいただくこと」市民と行政とのパートナーシップによる協働のまちづくりを推進することができると、大いに期待しています。

めざすは「ひとづくり都市」

現在、国は、地方分権をさらに推進するために、特区による規制緩和や地域再生、三位一体の改革など、地方の自立と責任を確立するさまざまな取り組みを進めています。

つじた中で、各自治体に求められるのは、創造力と実行力です。自らの力で持続的な発展を遂げていくために、選択と責任のもと、時代の変化や住民のニーズに的確に対応し、限られた資源や特性などを有効に活用しながら、「個性ある地域づくり」をすることが求められています。

本市は、豊かな自然や産業の活力、恵まれた教育環境などの特性を生かしながら、市民一人ひとりが自信と誇りをもてる「ひとづくり都市」をめざした諸施策を展開していきます。

市民が主役のまちづくりを進めるために、市民の皆さんの「理解と」協力、そして、まちづくりへの一層の参画をお願いします。

施政方針の全文は、市ホームページ
<http://www.city.shunan.yamaguchi.jp/>にも掲載しています。

問合せ 企画課 ☎0834 22 8478

予算の概要

予算編成の基本方針

「歳入に見合った歳出の財政運営」を基本にして、財政基盤を強化し、本市がめざすまちづくりの目標である「私たちが輝く元気発信都市 周南」の実現に向けた、施策を展開します。

事務事業の見直しを徹底して図る一方で、主要施策へ予算を重点的に配分するなど、めりはりがある予算編成を行っています。

平成18年度予算総額
1,505億4,276万8千円
(前年度比+7.8%)



重点項目

平成18年度予算のうち、4つの重点項目について説明します。

● 青少年の健全育成

まち中に子どもたちの笑顔があふれ、笑い声が聞こえてくる、こつした元気な子どもを育てることで、まちは元気になります。

子どもたちは、本市の将来を担っていく貴重な人材であり、社会の大切な宝です。子どもたちが心身ともに健やかに、心豊かに成長できるように、家庭・学校・地域・行政が連携して、子どもの健全育成に取り組んでいくことが重要です。

市では、昨年度「元気子ども課」を設置し、子どもに関する施策を総合的に推進する体制を強化しました。

今年度は、3月に策定した、青少年健全育成施策の指針になる「青少年健全育成プラン」を基に、「元気な周南」の育成をめざした施策を、総合的に展開していきます。

また、昨年5月に開設した「元気子ども総合相談センター」では、子育てや子どもの健康、教育など、子どもに関する相談を24時間受け付けています。今年度も総合相談窓口として



昨年12月の元気子どもゆめまつり

の機能の充実・強化に努めます。

さらに、未就学児をもつ親、小学生をもち親を対象に、それぞれの時期に必要な子育ての情報や知識の習得の機会を提供する、「子育てスリッパアップ講座開催事業」に取り組み、家庭における教育力の向上を図ります。

併せて、「青少年育成市民会議」の活動を支援し、地域と連携して青少年の健全育成を図るために、地域協働ネットワークづくりを推進します。

全国では、小さな子どもたちが犠牲になる痛ましい事件が、相次いで起こっています。

こつしたことから市では、「子どもが安心して暮らせる安全な環境づくり」を緊急課題とし、「地域・学校・家

特別会計などのポイント

- 国民健康保険は、保険給付費の増加などで、2.9%の増。
- 老人保健は、老人医療受給者の対象年齢が75歳に引き上げられ、対象者が減少することなどにより、2.7%の減。
- 介護保険は、施設入所者の居住費や食費の自己負担化などに伴い、3.1%の減。
- 競艇事業は、GI第20回女子王座決定競走を招致開催することにより、32.1%の増。
- 下水道事業は、施設整備費の増などにより、7.1%の増。
- 駐車場事業は、徳山駅前駐車場と代々木公園地下駐車場の省エネルギー化工事の減に伴い、50.1%の減。

会計別予算

区分	予算額	構成比	増減率
一般会計	568億1,896万8千円	37.74%	+1.9%
特別会計	840億7,726万3千円	55.85%	+12.1%
国民健康保険	142億5,030万円	9.47%	+2.9%
国民健康保険鹿野診療所	1億5,426万7千円	0.10%	+5.5%
老人保健	150億1,188万2千円	9.97%	-2.7%
介護保険	87億3,934万5千円	5.81%	-3.1%
競艇事業	369億6,241万6千円	24.55%	+32.1%
交通災害共済事業	9,244万8千円	0.06%	-0.6%
簡易水道事業	1億9,582万7千円	0.13%	+15.1%
地方卸売市場事業	5億9,272万1千円	0.39%	-0.6%
国民宿舎	1億4,350万4千円	0.10%	+6.9%
下水道事業	72億9,092万3千円	4.84%	+7.1%
農業集落排水事業	3億3,571万6千円	0.22%	-21.9%
漁業集落排水事業	1,570万5千円	0.01%	-6.6%
駐車場事業	6,942万7千円	0.05%	-50.1%
住宅新築資金等貸付事業	4,437万8千円	0.03%	-16.0%
同和福祉援護資金貸付事業	623万2千円	0.00%	-29.6%
公共用地先行取得事業	3,784万5千円	0.03%	-19.6%
徳山第6号埋立地清算事業	1億3,432万7千円	0.09%	+35.7%
水道事業会計	57億5,722万7千円	3.82%	+3.2%
病院事業会計	35億5,496万3千円	2.36%	+17.2%
介護老人保健施設事業会計	3億3,434万7千円	0.22%	+8.1%
合計	1,505億4,276万8千円	100.00%	+7.8%

※構成比は四捨五入しているため、計は合致しないものがあります。



若者文化を発信した周南やんちゃ祭

南やんちゃ祭を開催し、青少年一人ひとりが個性を發揮するとともに、伸び伸びと自己を表現し、発信することが出来る環境づくりを進めます。

さらに、青少年リーダーの育成を図る「Be...プロジェクト」として、若者自らが企画、実行するイベント「周南やんちゃ祭」を開催し、青少年一人ひとりが個性を發揮するとともに、伸び伸びと自己を表現し、発信することが出来る環境づくりを進めます。



元気子ども会議

庭が連携した地域の防犯力の向上」と、子ども自身が自らの命を守る能力の向上」を図るため、「子どもの安心・安全推進事業」に取り組みます。また、子どもたちに夢を与え、周南市民、周南っ子としての一体感を感じられるようなイベント「元気子どもゆめまつり」や、子どもたちにもちづくりや市政について意見を発表する機会を提供する「元気子ども会議」を開催します。

循環型社会の構築

今日の環境問題は、大気汚染や水質汚濁などだけでなく、地球温暖化やオゾン層の破壊、酸性雨といった地球規模の問題や、ダイオキシン類などの有害化学物質、生態系の異変など、世界の国や都市が協力して、取り組まなければならない大きな問題です。

市では、これまで市民、事業者、行政それぞれの役割と責務を明確にし、環境への取り組みを示す「環境基本条例」の制定や、国から地域再生計画の認定を受けた、地球温暖化防止まちづくり計画」に基づいて、本市の産業特性を生かした新エネルギーの導入の促進を図るなど、先進的な取り組みを進めてきました。

こうした中で、3月に「環境施策の基本となる「環境基本計画」を策定しました。今年度は、この計画に基づき「もったいないの心」をもって、環境に関する施策を総合的に実施していきます。

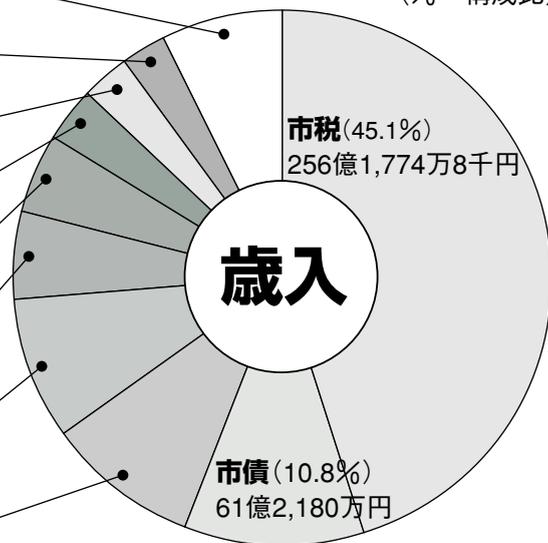
また、「地域省エネルギービジョン」の先導的な取り組みである、市民節電所事業」を引き続き実施し、特にエネルギー消費量が増大する夏場に、節電を達成したグループに対して報償金を支給するなど、環境市民運動を促進します。

一般会計・歳入予算

568億1,896万8千円

(% = 構成比)

その他(7.3%)	41億2,523万1千円
繰入金(2.7%)	15億5,006万6千円
地方消費税交付金(2.9%)	16億5,900万円
地方譲与税(3.3%)	18億8,285万円
諸収入(4.8%)	27億2,124万7千円
県支出金(5.3%)	30億516万3千円
国庫支出金(8.6%)	49億586万3千円
地方交付税(9.2%)	52億3,000万円



歳入のポイント

- 市税は、税制改正などにより、個人市民税が10.3%増、法人市民税が13.0%増、固定資産税が4.2%減で、総額で1.5%増の見込み。
- 地方譲与税は、三位一体の改革に伴う税源移譲により、42.6%増の見込み。
- 地方交付税は、市税収入の伸びや合併支援措置の終了などに伴い、25.3%減の見込み。
- 市債は、31.8%増で、このうち、地方財政対策に伴う臨時財政対策債は16億400万円、合併特例債は30億4,180万円の見込み。



ことばの説明

(歳入編)

歳入…1年間のすべての収入
市税…個人市民税、法人市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税など

市債…施設の建設や土木工事など、多額の費用を必要とするとき、費用の一部を金融機関などから借り入れる資金

地方交付税…地方自治体のサービスの水準を一定に保つための交付金。国税のうち、所得税、法人税、酒税などの一定割合が充当される

国庫支出金…国が、地方公共団体に特定の行政費の一部として、交付する資金

(歳出編)

歳出…1年間のすべての支出
民生費…子どもやお年寄り、障害者などの福祉のための経費
土木費…道路や公園、住宅などを管理・整備するための経費

教育費…学校教育や生涯学習、文化財保護などのための経費
公債費…市が発行した市債(借金)返済のための経費
衛生費…ごみ収集や保健衛生

などのための経費

また、「市温暖化対策地域協議会」が実施する企業や一般家庭における水素燃料電池実証研究事業、家庭への県内産温暖化防止製品の設置を支援し、地球温暖化防止に取り組みます。

一方、廃棄物については、一般廃棄物処理基本計画に基づき、「一日110グラムのダイナト。たまご2個分の減量作戦」を引き続き実施するとともに、市民、事業者と協働して、ごみの減量化を図るほか、収集運搬体制の見直しを行い、市民の利便性の向上や、適切なごみ処理と再資源化の促進を図ります。

また、「一人ひとりがきらめく循環型社会」をめざして、「ごみの発生・排出削減や再資源化を推進するための核になる、総合廃棄物処理施設「リサイクルプラザ」の整備に向けて、



元気子どもゆめまつりで作った空き缶モニュメント

引き続き、調査を実施します。さらに、市が行っている事務事業を環境に配慮したものにするため、環境管理システムISO14001を認証取得し、事業者として環境意識の向上や環境負荷の低減、コストの低減に取り組めます。

●安心・安全の確保

市民の生命や財産を災害や犯罪から守り、安心して暮らせるまちづくりを進めていくことは、最も重要な課題の一つです。

特に防災については、新たに「自主防災組織育成補助制度」を設け、自主防災組織を支援するとともに、「地域防災計画」をもとに、災害時に対応した衛星携帯電話の導入や防災資機材、備蓄食糧の整備を計画的に進めるなど、防災対策の改善、強化に努めます。

また、県と協力して市内の河川や海岸の浸水想定区域を明らかにし、避難場所などを掲載した「洪水・高潮ハザードマップ」を整備します。

さらに新たに制定した「市安心安全まちづくり条例」に基づき、市や市民、事業者及び土地建物などの管理者それぞれの責務を明確にし、お互いに連携して安全意識の高揚に努め、要援護者への配慮や、子どもたち

一般会計・歳出予算

568億1,896万8千円

(%＝構成比)

歳出のポイント

- 民生費は、敬老祝金の廃止や国民健康保険特別会計などへの繰出金の減などで、1.4%減。
- 農林水産業費は、杵島・大島漁港あさり増養殖関連整備事業などを始める一方で、農村振興総合整備統合補助事業の終了などで、9.8%減。
- 商工費は、事業所等設置奨励補助金や情報通信産業等立地促進補助金の増などから、7.2%増。
- 土木費は、区画整理事業の推進や、JR徳山駅南口のエスカレーター整備などにより、7.1%増。
- 教育費は、鹿野小・中学校体育館や学校給食センターの建設などにより、22.0%増。

その他(1.7%)

9億6,193万3千円

農林水産業費(3.2%)

18億3,439万7千円

消防費(4.2%)

23億6,629万3千円

商工費(4.7%)

26億7,443万5千円

衛生費(9.8%)

55億7,250万1千円

総務費(10.7%)

60億6,244万9千円

公債費(11.2%)

63億5,414万5千円

教育費(11.6%)

65億9,929万2千円

民生費(26.8%)

152億4,031万7千円

歳出
目的別

土木費(16.1%)

91億5,320万6千円

その他(4.2%)

23億8,873万9千円

補助費等(8.6%)

48億7,093万3千円

公債費(11.2%)

63億5,414万5千円

物件費(12.9%)

73億192万8千円

人件費(22.1%)

125億5,270万円

建設事業費(14.1%)

80億2,544万5千円

扶助費(14.0%)

79億7,671万7千円

繰出金(12.9%)

73億4,836万1千円

歳出
性質別

予算についての問合せ

財政課 ☎0834 22 8237



桜木地区の避難・避難所体験訓練

の安全を確保するなど、市民の皆さんが安心して安全に暮らせるまちづくりを一層進めます。

併せて、大津島及び夜市市川の高潮対策事業、黒木川や隅田川などの河川改良事業、福川漁港及び大島漁港の漁港海岸保全施設整備事業、小規模治山事業などの災害防止対策を推進し、安全で災害に強いまちづくりを進めます。

また、消防自動車や高規格救急自動車を計画的に配備し、救急救命士を養成することで、消防、救急・救助体制を充実・強化します。今年度の高規格救急自動車及び資機材の整備により、市内すべての消防署、出張所及び分遣所に、高度救急救命体制を整備することになります。

さらに、本庁舎や各総合支所、文化会館など不特定多数の市民が利

用する18施設に、自動体外式除細動器(AED)を設置し、救急現場の応急処置を充実します。

●市民協働の推進

今日、地方分権が進展し、それぞれの地域がその特性を生かして、主体的に個性あるまちづくりを進めていくことが強く求められています。

市では、市民と行政との協働によるまちづくりを推進しており、昨年度から「市民参画検討委員会」を中心に、市民が市政に参画できるシステムの基本になる、条例を制定するための検討を進めています。今年度は、条例の骨子案を作成し、その案について市民の皆さんから意見を聴くために市民参画フォーラムを開催するなど、市民参画の手法を取り入れながら、条例の骨子を取りまとめていきます。

また、今年度新たに制定する市民憲章について、市民と行政の協働や市民自らがまちづくりに取り組む意識づくりを進めるとともに、その普及・啓発や推進体制の整備に取り組みます。



市民参画検討委員会

河川・水路

- ◎ 荅谷川河川改修事業 310万円
(国道2号拡幅に伴う準用河川荅谷川の付け替えに伴う整備)

循環型社会

- ◎ ISO14001認証取得事業 350万円

地域情報化

- ◎ 市議会会議録検索システム導入事業 126万5千円
(市議会会議録を議会のホームページから検索できるシステムを導入)
- ◎ 戸籍電算化事業 668万8千円
(現在戸籍及び除籍・改正原戸籍の電算化)

安心して暮らせるまちづくり

高齢者福祉

- ◎ 敬老の日記念行事開催事業 336万5千円
(88歳・99歳・100歳以上の高齢者に5千円相当の記念品を支給)
- 生きがい活動支援通所事業 6,959万4千円
- 在宅介護支援センター運営事業 1,906万8千円
- ◎ 長寿祝金支給事業 673万円
(88歳・99歳・100歳以上の高齢者に1万円の祝金を支給)

障害者福祉

- 重度心身障害者医療費助成事業 6億9,388万1千円
- 福祉タクシー助成事業 3,836万1千円
- ◎ 障害児タイムケア事業 1,865万3千円
(養護学校などに通学する児童の放課後の活動の場を提供)

児童福祉

- ◎ 東福祉館児童館施設改修事業 1,765万9千円
(隣保館と併せて全面改修)
- 児童手当 10億1,532万円
乳幼児医療助成事業 3億6,414万2千円

母子(父子)福祉

- 児童扶養手当 5億7,931万6千円

コミュニティ

- ◎ JR戸田駅前活性化施設整備事業 1,820万円
(公衆トイレの整備)

健康づくり

- 健康診査事業 2億9,796万4千円

医療

- 休日夜間急病診療所運営事業 1億2,073万9千円
- 病院事業会計補助金 4億243万3千円

交通安全

- ◎ 自転車駐車場整備事業 670万円
(JR福川駅前の市有地に250台収容できる駐輪場を整備)

防災

- ◎ 自主防災組織育成事業 335万円

救急・救助

- ◎ 自動体外式除細動器(AED)導入事業 142万9千円
- 救急業務高度化推進事業 5,562万8千円
(高規格救急自動車・資機材一式など)

生き生きと活躍できるまちづくり

中心市街地の活性化

- 中心市街地施設整備事業 5億3,499万7千円
(徳山駅南口エスカレーター整備、駅構内エレベーター設置補助)

工業・中小企業

- 中小企業金融対策事業 10億9,701万円

農業

- ◎ 奥堤ため池整備事業 5,050万円
- 田園自然環境保全整備事業 4,819万円
(中須北地区の棚田などの保全整備、農道・駐車場など)

林業

- 森林整備地域活動支援事業 4,352万3千円

水産業

- 漁港海岸保全施設整備事業(西樹地区) 3億3,960万2千円

商業

- TMO事業 2,140万円
(タウンマネージメント推進事業補助金、街なかふれあいバス運営など)

新産業創出・企業誘致

- 産業等活性化推進事業 4億4,713万円
(事業所等設置奨励補助金、情報通信産業等立地促進補助金など)

ともに活躍できるまちづくり

市民と行政のパートナーシップの構築

- ◎ 市ホームページ更新事業 840万円
- ◎ 市民憲章推進事業 483万9千円
(市民憲章碑の設置、啓発用カードやパネルの作成)

人権

- ◎ 隣保館整備事業 3,685万円
(東福祉館児童館と併せて整備)

平成18年度の

主要な事業

◎は新規事業 ○は拡充事業

pick up
ピック・アップ

ひと・輝き プロジェクト

昨年度、市民の皆さんの「こんなことしたい」を実現する「ひと・輝きプロジェクト公募事業」として、市民と行政の協働で実現する「ひとづくり」のための施策の提案を募集しました。

市と一緒にしたいことや、行政では思いつかないような新しいアイデアなど、105件の提案の中から、10のプロジェクトを採択しました。

これらのプロジェクトは、提案者と市、そして市民の皆さんとの協働で、実現に向けて取り組んでいます。

そのうち、今年度は、予算化された8つのプロジェクトと、予算を必要としない1つのプロジェクトを実施します。

◎ひと・輝きプロジェクト

1,083万2千円

- 「いのちに学ぶ」プロジェクト
- 「わたし発 防災防犯」プロジェクト
- 「ワイワイものづくり」プロジェクト
- 「私のまち発見」プロジェクト
- 「木のぬくもり」プロジェクト
- 「ワンステップ・アップ」プロジェクト
- 「しみんの維新」プロジェクト
- 「ひと・輝きプレス」プロジェクト
- 「わが子への手紙」プロジェクト(予算なし)

まちづくり総合計画に掲げる「私たちが輝く元気発信都市 周南」を実現するための「5つのまちづくりの目標」に沿った主な事業を紹介します。

心豊かに暮らせるまちづくり

地域連携による青少年の健全育成

青少年育成協働ネットワーク推進事業 709万7千円
(◎子どもの安心・安全推進事業交付金 258万7千円)

○子育てステップアップ講座開催事業 99万3千円

義務教育

◎小中学校再配置計画策定事業 35万1千円

○適応指導教室事業 1,133万4千円
(不登校及び不登校傾向の児童生徒を対象にした教室の開催日数を拡大)

○学校図書補助員整備事業 1,180万8千円
(学校図書補助員の配置を週1回から週2回に拡充)

鹿野小・中学校屋体建設事業 3億7,840万5千円

◎学校給食センター建設事業 7億9,815万6千円
(徳山競艇場の駐車場の一部に建設。調理能力1万3千食)

文化・芸術

国民文化祭引受事業 2,461万8千円

快適に暮らせるまちづくり

道路

◎地方道路整備臨時交付金事業(JR戸田駅前整備) 2,180万円
主要生活道路整備事業 2億5,000万円

公共交通

◎離島航路船舶建造補助事業 2,427万5千円
(老朽化した旅客船「鼓海」の代替船の建造を支援)

港湾

N7号埋立事業 3億7,800万円

公園・都市緑化

◎都市公園施設整備事業 1,730万円

◎緑の基本計画策定事業 367万円

住宅・住環境

公営住宅建替事業(周南第1住宅) 1億9,731万1千円

市街地の整備

◎都市計画マスタープラン策定事業 506万6千円

土地区画整理事業 14億3,518万2千円
(久米中央、富田西部第一、熊毛中央)

ふと南 de



暖かな春の陽気にめぐまれ、屋外では、本市で誕生した「スパークゴルフ」を楽しむ元気な子どもたちの姿も見られました



6時間にも及ぶ長旅でしたが、ナベヅルたちは保護ケージの中で元気に歩く姿を見せて、関係者を安心させました

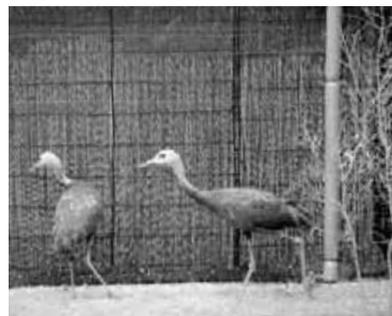
ぶち元気な健康生活のヒントが満載

健康をテーマにした「ぶち元気がいいね！フェスタ」が、3月5日、総合ホッソセンターで開催されました。会場には、歯磨きチークや子どもたちが調剤を体験できるブース、大人のための健康相談などのさまざまなコーナーが用意されました。親子連れなど約2000人が参加し、元気で健康な生活への意識を新たにしました。



ナベヅルの飛来数増加に向けて世界初の試み

本州唯一のナベヅルの越冬地、八代地区に、鹿児島県出水市で保護した3羽の幼鳥を、2月25日に移送しました。この世界でも例のない取り組みを迎えるために、地区の皆さんが鶴いこいの里交流センターに集まりました。視聴覚室のモニター画面に、保護ケージ内のナベヅルの元気な姿が映し出されると、皆さんの歓声と拍手が沸き上がりました。



森の恵みに息づく 山あいの里



ひみつ おくばた
秘密尾・奥畑地区 ※鹿野地域

でーたふぁいる【3月1日現在】

人口 / 25人 世帯 / 15世帯

鹿野地域の東部に位置し、岩国市錦町と須金地区に隣接するこの地区は、周囲を高い山々に囲まれ、秘密尾から流れる奥畑川の流域にあります。

また、秘密尾の氷見神社は平安時代の初期の歴史書「三代実録」にも記載があり、この地区は、古くからの歴史をもっています。

この一帯は、山に挟まれた急峻な地形で、米作や畑作に適しません、さまざまな農林産物が栽培されています。

江戸時代には、米の代わりに納められた、和紙の原料になるコウゾやミツマタの栽培が、各家庭で蒸釜をもつほど盛んでした。また、ワサビや木炭、茶、こんにゃく、ロープの原料になるシュロなどの生産が昭和30年代ころまで盛んに行われていました。

高度経済成長期から過疎化が急速に進んで、世帯数も減少していますが、林業やワサビの栽培などが現在も行われ、森の恵みに息づいています。



和紙の原料になるミツマタ



自分自身ですいた須金和紙と校長先生の自筆で仕上げた卒業証書。世界に一つだけの宝物は喜びに花を添えます

最後の卒業式と世界に 一つの卒業証書

多き校舎を後にしました。5人の卒業生は、地域の温かい祝福を受けながら、思い出の活躍を誓いました。須金中学校最後の巣立ちをする胸に、感謝の言葉と新たな場での活躍を誓いました。卒業証書と、3年間の思い出を自らの手で仕上げた卒業証書と、3年間の思い出を

来 年度から休校になる須金中学校で、3月9日に卒業証書授与式が行われました。卒業生は、地域の人たちに支えられながら



ふるさとと探訪

■地域に根ざす文化活動の拠点■

歴史の趣が伝わる文化会館

古くは徳山毛利家藩主の居館があり、歴史の趣を感じさせる「緑と文化のpromenade」。その居館の跡地に建設されたのが、文化施設の中心になる市文化会館です。

周辺の緑と調和した前庭には、大阪城に使用した残石などの歴史的遺産があり、散歩に訪れる人も目に映ります。

「ガス灯などの周辺環境が、文化活動の発信拠点、精神文化の広場として、独特の雰囲気を出えます」今回は、文化会館を管理する、市文化振興財団の西崎博史さんに案内してもらいました。

質・量ともに最高水準

昭和57年に開館した市文化会館は、地下2階地上3階で、収容人数



「大ホールの緞帳は給島の貴船祭を題材に、西陣織(つづれ)錦織で作られています」と西崎さん

1800人の大ホールを中心にした中国地方屈指の規模を誇るとともに、良質で多彩な事業を展開する文化ホール施設です。

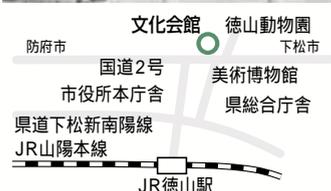
「大ホールの壁や天井の材質は、全面がシルクカーペット(南洋桜)でクラシック音楽を重視した音響設計になっています。その音質は、国内でも最高水準と、さまざまな音楽家から評価されています。また、5年計画で行った館内の設備改修もこのたび完了し、音響や照明の舞台装置も充実しました。観客席の椅子も座り心地が

良く、快適に鑑賞することができま
す」と西崎さんは、大ホールの魅力を
語ります。

身近な文化の架け橋として

文化会館の役割や求められるものは、時代とともに変化しています。文化会館は、本来の舞台芸術の鑑賞や創作発表の場だけでなく、施設を拠点にして、地域で行われる音楽や演劇、舞踊などの文化活動を支えています。また、感受性豊かな子供たちと文化会館との接点を重視して、「まど・みちお」ユース音楽会」など、特色ある事業を展開しています。

「今後も大都市の施設に引けを取らない魅力ある公演を招くとともに、文化を通じたふれあいの場を提供します。身近で親しみのある文化



会館を皆さんと育て、豊かな地域社会づくりにつながればいいですね」と西崎さん。

4月から、舞台裏を見学するバックステージツアーやランチタイムコンサートなども新たに展開され、ふれあいの場はさらに広がります。



大津島から大阪城へと運ばれた石の一部で、側面には毛利家の家紋の略記号が刻まれています

ことば

【徳山毛利藩】

山毛利藩は元和3年(1617年)に毛利輝元の子男、就隆が兄秀就から周防国都濃郡に3万石を分地されたことに始まります。当初は館邸を下松に設けましたが、慶安元年(1648年)に野上村に移転して、地名を徳山に改めました。それ以来、この地は、9代、254年にわたり城下町としての繁栄を続けました。



Smile
すまいる

東川鯉を守る会
くらすみ さかえ
倉住 栄さん

川は人の良心を
見つめています

徳山地域の中心市街地を流れる東川の沿道では、毎年、桜の枝に下げられた350個のぼんぼりが、花見客を迎えています。

「昔のような美しい川を取り戻すために、この周辺で育った私たちが、1歩踏み出さねば」と思い、始めました」と29年間の活動を振り返りながら、祭りの準備を進める、東川鯉を守る会の倉住栄さんです。

東川緑地公園では、東川鯉を守る会や周辺地区の皆さんを中心に、河



東川に住むコクチョウのクロちゃんも、川の景観や鯉を静かに見守っています

川の清掃や、花壇の整備、植樹などの美化活動が行われ、倉住さんたちの清掃活動は、毎日朝3時から、朝の散歩に来る人に先駆けて行われます。「平気でゴミを捨てる人や花や木を傷つける人が後を絶ちません。発言と行動が伴わない現代人の質が映し出されているようです」と心無い行動に心を痛める倉住さん。「次世代を担う子どもたちに美しい自然を残すことが、私たち大人の役目だと思います。ようやく子どもがはだして遊べる公園、また、高齢者が気軽に散歩ができる公園としての形が見えてきました」と、鯉と公園の健やかな成長を見守ります。

今年のぼんぼりの点灯は、3月29日の17時から行われ、4月9日には、東川ふれあい祭りも開催され、地区を上げて大いに盛り上がります。

ひとつしかない地球子ども広場

歌や物語を通じて、世界の言葉や文化を学びます。日時/4月22日(土) 10時~12時 場所/文化会館 内容/歌やゲーム、宝探しなど 参加料/無料 申込み/事前に広林さん ☎0834 21 6342

山野草盆栽なじみ会銘品展

日時/5月13日(土)・14日(日) 9時~17時 14日は16時までです。場所/市民館大会議室 入場料/無料 問合せ/山野草盆栽なじみ会 入江さん ☎0834 28 5544

国際交流スクール

次世代を担う子どもたちが、ホーム

皆さんの活動の情報を掲載します

伝言板

ステイなどを通じて、国際感覚を養います。対象/小学4年生~中学生 定員/30人 応募多数の場合は、抽選します。申込み/4月17日(月)~5月12日(金)に、周南青年会議所 金岡さん ☎0834 29 1436

中国語会話講座

日時/4月6日(木)~(毎月木曜日)に1か月3回)19時~20時30分 場所/市民館 会費/1か月2,700円 問合せ/周南地区日中友好協会三浦さん ☎080 1910 0365

合気道の会員募集

対象/小学生以上 日時/毎週月・木曜日18時30分~19時30分(小学生) 19時30分~21時(中学生以上) 場所/住吉中学校体育館 会費/1か月2,000円(学生) 3,000円(一般) と入会金3,000円 問合せ/岡田さん ☎0834 31 4586

徳山海洋少年団の団員募集

対象/小学生 訓練日/第2・4日曜日 内容/基本動作と手旗、カット、水泳訓練、体験航海など 会費/1か月600円と入団金3,000円 申込み/4月10日(月)までに、徳山海洋少年団山本さん ☎0833 46 1151

徳山シルバー社交ダンス同好会

対象/どなたでも(初心者歓迎) 日時/毎週火曜日9時30分~ 場所/徳山社会福祉センター 会費/3,000円(3か月分)と入会金1,000円 問合せ/近藤さん ☎090 2801 6454

茶道こども教室

対象/小学生 日時/第1・3土曜日9時30分~11時30分 場所/岐山公民館 参加料/1回500円と保険代500円(1年分) 問合せ/戸倉さん ☎0834 62 2929

今月のテーマ

大人から変わるろうく青少年
健全育成標語コンクール

「子ども社会は大人社会の縮図」といわれるように、青少年の問題は大人自身の問題でもあります。

市青少年育成市民会議では、地域で子どもを見守り、育てるために、大人が変われば子どもも変わる運動を提唱しています。

その運動の一環で、指標になる標



語を作成するために、大人から変わるろうく」のテーマで市民の皆さんに募集をしました。83点の応募作品の中から、優秀な作品を選び、1月29日の青少年健全育成シンポジウムで表彰式を行いました。

次の4点の作品は、看板を作成して、市役所本庁舎や各総合支所に掲示をしています。皆さんも自らの行動や発言を見直して、子どもの手本になるような行動を心掛けましょう。

問合せ 元氣こども課 ☎0834 22 8331

優秀作品

「大人の笑顔とあいさつは子どもに届く 良い見本」
吉本敏子さん

「見てみいさん 見ちよるよ 聞いちよるよ 真似しよるよ」
高光美紀江さん

「目の前に いつも見えるは親の背中」
森本直樹さん

「きづいてますか？こどもの気持ち 忘れてませんか？こどもの心」
原田八重子さん

最優秀作品



キッズ in ボイス

藤井勇樹くん(富田南保育園)

徳山動物園

馬とよく似ていて、とてもかわいかったよ。ポニーに乗るのは難しかったけど、乗ったら高くて気持ち良かったよ。毛もフワフワでとてもきれいだったよ。また乗りたいなあ。

徳山動物園では、平日に団体で入園する小学校や保育園、幼稚園の子どもたちを対象に、動物ふれあいプログラム「ちょこっとアニマル」を行っています。ポニーに乗ったり、キリンに餌をあげたりと楽しいメニューを用意しています。

予約制ですので、事前に問い合わせください。
問合せ 徳山動物園 ☎0834 22 8640

元気 アップ！
こども通信

子どもと大人、ともに元気アップ！
地域で育てよう元気な周南っ子

「元気アップこども通信」は、「こども」に関するさまざまな情報を紹介し、市民の皆さんと一緒に、子どもの未来、周南の未来を考えていくコーナーです。

子どもに関する相談窓口

■元気こども総合相談センター

子どもに関するさまざまな相談
場所 市役所本庁舎本館3階元気こども課内

■元気こども24時間ホットライン(年中無休)

☎0834 31 2400
(みんないっしょに24時間^{まるまる}待^{てる}TELよ)

■家庭児童相談室

子育て、母子(父子)家庭、専婦の人への自立に向けた悩み、貸付など

場所 市役所東本館2階児童家庭課内
☎0834 22 8452

■総合支所などでの「家庭児童相談日」

新南陽総合支所…●毎週火曜日10時～16時(自立支援・貸付)●毎週水曜日10時～16時(家庭児童相談)

熊毛総合支所…第2木曜日10時～16時
鹿野公民館…第4木曜日10時～16時

問合せ 児童家庭課 ☎0834 22 8452

■教育相談しゅうなん

※ヤングテレホンの名称などが変わりました
4月1日から、ヤングテレホンは、名称を「教育相談しゅうなん」に変更して、いじめ相談フリーダイヤルとともに、くすのき라운ジに移設します。学習、しつけ、悩み、進路、不登校いじめ、などの相談を受け付けます。

場所 中央地区公民館別館4階くすのき라운ジ
☎0834 21 7830

☎0120 783090(いじめ相談フリーダイヤル)

こども 市政ニュース

わたし せいかつ なか おも
私たちの生活の中には、思わ
ぬ所にトラブルが潜んでいて、
注意していても、いつ自分が巻
き込まれるかわかりません。今回
は、そのような時に相談にのって
くれる、市役所にある市消費生活
センターについて説明します。



つまり、自分の都合で「返
したい」と言っても、相手が
「いいですよ」と言わなけれ
ば、契約をやめることはでき
ません。商品を買うときは、
本当に自分に必要な物なの
か、よく考えてから買うよう
にしましょう。

また、最近では携帯電話や、
パソコンでのインターネットに関する
トラブルの相談も増えています。

インターネットはいろいろな情報を
調べたり、Eメールをしたり、とても便
利なものですが、使い方によっては、ト
ラブルの原因になることもあります。

知らない人からのEメールに、軽い
気持ちで返事をする、思わぬトラブ
ルに巻き込まれることもありますの
で、身に覚えのないメールは、開か
ないで削除しましょう。

また、インターネットや携帯電話を
使って、みんなの名前や住所、電話番
号などの個人情報を集めて悪用しよ
うとする人もいます。気軽に自分や家
族、友だちなどの個人情報を、他の人
に教えてはいけません。

トラブルに巻き込まれたときは、
一人で悩まないで、すぐに家族や消費
生活センターなどに相談をしてくだ
さい。

市消費生活センターって どんなことをするの？

わたし せいかつ なか お
私たちの生活の中で起こるさまざ
まなトラブルに対応するために、市の
消費生活センターでは、消費者に相談
や学習の場を提供しています。

みなさんの相談で、一番多いのは「契
約」についてのトラブルです。

私たちは毎日の暮らしの中で、さま
ざまな「契約」をしています。例えば
「文房具店でノートを買った」「電話で
宅配ピザを注文した」「お父さんが新
しい自動車を買った」などの時です。

自分が申し込みをして、相手が了解
をすれば契約をしたこととなります。
そして、一度契約をしたら、お互いが約
束を守らなければなりません。



相談の内容などの秘密は、固く守られます

くわしくは…

消費生活センター ☎0834 22

8321

「ひとびくり」のためのひと輝きプロジェクト 提案を募集



行政では思いつかないような、新しいアイデアを寄せてください。

募集します。実現したいこと

「ひとびくり」のための施策のアイデアで、あなたが市と一緒に実現したいことを募集します。

寄せられた提案のうち、審査を経て採択したものは、提案した人と一緒に市が施策として実施します。

応募できる人

「こんなことしたい」という提案をもっている人で、市内に在住する人

(団体を含む)であれば、どなたでも応募できます。

審査の基準は

新規性のあるもの 将来にながるもの 実現可能なこと 実施する場合の提案者の役割です。

くわしく知りたい

市役所や公民館などの公共施設窓口を設置し、市ホームページ <http://>

www.city.shunan.yamaguchi.jp/hp/kikaku/にも掲載しています。

また、私たちの団体の会場で説明してほしい」などの要望があれば連絡をしてください。説明に伺います。

応募したい

6月30日(金)までに、提案者氏名連絡先・施策名・施策の内容・実施に当たって提案者が果たす役割を記入した施策提案書の様式を、持参または郵便・ファックス・Eメールで、〒745 8655 岐山通1 1企画課 ひと輝きプロジェクト担当 ☎0834 22 8478・☎0834 22 8475・Eメール kikaku@city.shunan.yamaguchi.jp

昨年はこんな提案が採択されました

「いのちに学ぶ」プロジェクト...「いきもの教育・研究センター(仮称)」を設置し、「いのち」や自然環境を学ぶ施設としての、動物園の機能の充実を図る。

「わたし発 防災防犯」プロジェクト...子どもたちが、家族や近隣住民へのインタビューを通じて、防災防犯マップ・マニュアル作りを行う。

「ワイワイものづくり」プロジェクト...ものづくり都市・周南の特長を生かして、科学教育やサイエンスイベントの充実を図る。「のんた祭」で、おもしろ科学実験や、ロボコンなどを計画中。

「わが子への手紙」プロジェクト...わが子や地域の子どもたちへの手紙を書くことを通じて、親の思い・子の思いを考える場を創出する。

「私のまち発見」プロジェクト...人、芸術、地域をキーワードにまち歩きを行い、身近にあるさまざまな「すてき」を再発見する。

「カンガルーママ」プロジェクト...空き施設になっている元母子寮「さるびあ荘」を、親子で遊べる場所として整備し活用する。

「木のぬくもり」プロジェクト...休校中の小畑小学校を舞台に、ぬくもりのある木造校舎の雰囲気を生かして、木工教室や各種講座などの体験・交流事業を実施する。

「ワンステップ・アップ」プロジェクト...就職や起業に関する情報提供・相談体制の整備や、資格取得支援講座、子ども向け職業講座を開催し、若者などのキャリアアップを応援する。

「しみんの維新」プロジェクト...市民参画・協働によるまちづくりに関する講座・セミナーを開催する。

「ひと・輝きプレス」プロジェクト...市民と行政の若者が協力して、「ひと・輝きプロジェクト」の広報誌(若い感性を生かした、おしゃれで、格好良くて、分かりやすいもの)を作成する。

これらのプロジェクトは、実現に向けて動き出しています。くわしくは、ホームページをご覧ください。また「ひと・輝きプレス」でも随時お知らせする予定です。



第15回林忠彦賞が決定

「繭の輝き」

田中弘子さん(東京都)



作者と作品の紹介

作者の田中弘子さんは、昭和17年東京生まれ。写真は、平成3年、娘がカメラマンとしてテレビ局に就職したのを機に、カルチャーセンターの写真講座から始めました。

女性としては数少ない社会派として、活動が期待されています。近年はJPS展、全日本写真展などの公募展で活躍する一方、13年からは個展を中心に作品を発表されています。受賞作品は、奈良時代から続いている群馬県の養蚕業が、後継者不足で危機にひんしているのを知った田中さんが、10年から17年までかけて、群馬県各地の現状を撮影したもので、17年、写真展と雑誌記事で発表されたものです。



上州座繰り
2002年3月群馬県勢多郡富士見村

群馬県の養蚕業は、海外からの生糸、絹の輸入拡大による価格崩壊

その後は、各種コンテストへの挑戦、スポーツ誌の写真担当などを経て、報道写真家木村恵一氏のゼミに参加、

もさることながら、将来を支える若者の参入が見込めず、深刻な状況が続いています。しかし、日本の文化と

暮らしを支えてきた群馬の繭は、美しい絹の輝きとなり、今も全国の人々の心の中に息づいています。

田中さんは、養蚕業が次の時代にも引き継がれていくと欲しく、蚕糸業に従事する人、座繰りで糸を紡ぐ女性、金色に輝く、ぐんま黄金、緑色の天蚕繭など、その工程を細かく取材し、繭がいかにか成長して、美しい糸になっていくかを、一つの物語に仕上げています。技術的にもすばらしく、見る人を引き付ける独自の造形美と色彩美は、選考委員会でも高い評価を得ました。

林忠彦賞

林忠彦賞は、本市出身で戦後写真界で活躍した故林忠彦氏の業績を後世に残すため、その遺志でもあるアマチュア写真の振興を目的に、旧徳山市と旧徳山市文化振興財団が、平成3年に設立したものです。

その後、平成15年、合併により、本市に引き継がれました。回を重ねる度に、時代や社会を反映した秀作、力作が集まり、現在では全国の写真家から注目される写真賞として位置付けられています。

今回の選考委員会は、1月20日に東京都で開かれ、選考委員、委員長：田沼武能さん、岡井耀毅さん、齋

藤康一さん、立木義浩さん、森川絃一郎(美術博物館長)により、厳正な審査が行われました。

選考作品は、全国に配置した推薦委員184人から推薦された27点と、公募作品79点を合わせた106点で、重複分6点を除く100点を対象になりました。委員会では、投票と協議により最終候補作品を10点に絞り、さらに慎重に協議を重ね「繭の輝き」を選出しました。

授賞式・祝う会

日時 / 4月25日(火) 18時〜20時
場所 / 銀座東武ホテル(東京都)

受賞記念写真展

東京会場 ▼ 期日 / 4月25日(火) 30日(日) ▼ 場所 / JCIエフトサロ(東京都千代田区) ▼ 入場料 / 無料
周南会場 ▼ 日時 / 5月12日(金) 21日(日) 9時30分〜17時 入館は16時30分まで ▼ 場所 / 美術博物館

▼ 入場料 / 無料
北海道会場 ▼ 期日 / 6月8日(木) 21日(水) ▼ 場所 / 東川町文化センター(北海道東川町) ▼ 入場料 / 無料

問合せ

美術博物館 ☎ 08334

22 88880

熊毛地域の市外局番は「0833」、それ以外の市内は「0834」
 徳は徳山地域 新は新南陽地域 熊は熊毛地域 鹿は鹿野地域
 市ホームページhttp://www.city.shunan.yamaguchi.jp/

お知らせ

市集中改革プランを公表

集中改革プランとは、平成17年度からおおむね21年度までの、行財政改革における取り組みを、市民の皆さんに分かりやすく示す計画です。

本市では、16年12月に策定した「行政改革大綱実施計画」を、集中改革プランに位置付けており、地方公営企業などの経営健全化計画と合わせて公表しています。

▼公表場所 / 市役所本庁舎市民さろん、または各総合支所の情報公開窓口 市ホームページでも閲覧できます。▼問合せ / 行政改革推進課 ☎22 8202

固定資産縦覧帳簿の縦覧

▼縦覧できる人 / 市内に固定資産(土地・家屋)をもつ固定資産税納税者▼期間 / 4月3日(月)～5月31日

(水)▼場所 / 課税課 または各総合支所市民生活課 総合支所では管内のみ縦覧可。▼縦覧事項 / 土地: 所在、地番、地目、地積、価格 家屋: 所在、家屋番号、種類、構造、床面積、建築年次、価格 非課税、免税点未満のものは除きます。▼持

参物 / 課税資産明細書または印鑑

(法人の場合は代表者印または代表者印を押印した委任状)、本人確認できるもの(運転免許証、健康保険証など)、代理人の場合は委任状▼問合せ / 課税課土地担当 ☎22 8275、家賃償却担当 ☎22 8269

水質検査計画の閲覧

おいしく安全な水を供給するため、今年度に水道施設で水質検査を行う場所や検査項目、検査回数などの計画を作成しました。

▼閲覧場所 / 徳山・新南陽地区: 水道局水質管理課 ☎28 4665 熊毛地域: 熊毛総合支所市民生活課 ☎92 0019 鹿野地域: 鹿野総合支所市民生活課 ☎68 0033



福祉

民生委員・児童委員の担当区域が変わります

住居表示の実施に伴い、熊毛地域の担当区域を一部変更します。

▼氏名と担当区域 / 中田和恵さん: 新清光台1丁目・4丁目・御幸台 中川日出彦さん: 新清光台2丁目・3丁目 佐藤宗也さん: 清光台町▼問合せ / 社会課 ☎22 8465

福祉

特別児童扶養手当を支給します

対象 障害児の要件のいずれかに当てはまる満20歳未満の障害児を監護する父母、または父母に代わって児童を養育している人

障害児の要件 精神の発達が遅滞しているため、日常生活で著しい制限を受ける状態にある 身体に中度以上の障害がある、または長期の安静が必要な状態にある 精神障害など総合失調症、そうつ病、てんかん症などで、日常生活で

著しい制限を受ける状態にある支給には、障害年金の受給、児童福祉施設に入所、受給者の所得など制限があります。

支給額 1級(重度障害児): 5万9000円 2級(中度障害児): 3万3900円

申込み 印鑑・戸籍謄本・住民票謄本・身体障害者手帳または療育手帳・診断書・保護者の郵便貯金の通帳を持参し、高齢障害課、または各総合支所健康福祉課 問合せ 高齢障害課 ☎22 8464

健康

5月から健康診査を実施します

生活習慣病の予防や早期発見のために実施している各種健康診査を、今年度は5月から行います。このため、健康診査受診券の発送時期を、一部変更します。

発送時期を過ぎて、受診券が届かない人や、6月に発送する人で、5月に受診を希望する人は問い合わせてください。また、今年度

から子宮がん検診の対象が、満20歳以上の女性になります。

なお、集団健康診査の日程は市

広報5月15日号に折り込みます。対象 3月31日現在、男性は満40歳以上の人、女性は満20歳以上の人 発送時期 4月、7月生まれの人: 5月上旬 8月、11月生まれの人: 5月中旬 12月、3月生まれの人: 6月上旬

問合せ 健康増進課 ☎22 8553

募集

使わなくなった「こいのぼり」

4月中旬から5月中旬まで、永源山公園で泳がせる「こいのぼり」を募集します。(返却はしません)

▼募集期限 / 4月21日(金)▼問合せ / 永源山公園管理事務所 ☎ 6378999

国民文化祭やまぐちのボランティア

▼対象 / 小学生以上(小学生は保護者同伴)の人▼期間 / 11月3日(祝)~12日(日)▼内容 / 受け付け会場案内、託児、介助、外国語通訳などのボランティア 夏ごろ研修を実施します。▼申込み / 6月30日(金)までに、生涯学習課 ☎ 228622、または国民文化祭やまぐちボランティアセンター ☎ 08839332885

棚田のオーナー

中須北地区に広がり、四季折々に変化する美しい棚田のオーナーになつて、地元農家の皆さんと一緒に米作りを体験しませんか。
▼対象 / どなたでも▼募集区画 / 5

区画(申込順) 面積は、80㎡~200㎡です。▼内容 / 田植えから収穫まで(水の管理などは受け入れ農家を実施します)▼料金 / 原則100㎡あたり年間3万円▼申込み / 農政課 ☎ 2283556

自衛隊幹部候補生

▼採用種目 / 一般、飛行、技術の各要員▼対象 / 日本国籍を有し、平成19年4月1日現在、次のいずれかに該当する人 22歳以上26歳未満の人 学校教育法に基づく大学院において正規課程を2年以上修め、修士の学位を受けた28歳未満の人 20歳以上22歳未満で、大学卒業者または外国にある学校を卒業した場合で大学卒業に相当すると認められる人▼試験日と内容 / 5月20日(土)筆記試験、21日(日)筆記式操縦適性検査(飛行要員希望者)▼場所 / 航空自衛隊防府北基地▼申込み / 自衛隊周南募集事務所 ☎ 317097



環境

野犬捕獲器の貸し出し中止

▼中止期間 / 4月10日(月)~5月7日(日)▼問合せ / 環境政策課 ☎ 2283322

募集

幼児交通安全ニコニコクラブの会員

実技訓練やゲーム、映画、紙芝居を通して、親子でどうすれば事故に遭わないかを楽しく学びます。
対象 3歳~5歳の幼児と保護者

日時 4月15日(土)~平成19年3月の毎月第3土曜日14時~15時
場所 周南緑地公園内交通安全教育センター ☎
参加料 無料
申込み 交通教育センター ☎ 283313

お知らせ

市中小企業振興融資制度の保証料率変更

経済産業省中小企業庁による信用保証制度の見直しを受け、4月から、市の融資制度の保証料率を次の通り変更します。
なおセーフティネット保証制度 (国制度)の認定を受けた場合には、保証料率は一律0.8%になります。

問合せ 商工観光課 ☎ 228371

資金名	目的	融資限度額	変更前の保証料率	変更後の保証料率
①小規模企業特別資金	小規模企業者向け事業資金の融資	1,000万円	0.87%/年 (全額市助成)	0.46~2.0%/年 (全額市助成)
②小規模企業緊急資金	を良好に返済中の場合に、緊急に必要な資金の融資	400万円	0.87%/年 (全額市助成)	0.46~2.0%/年 (全額市助成)
③起業化支援資金	新たに事業を開始(開業して6か月以内のものを含む)するために必要な資金の融資	1,000万円	0.87%/年 (全額市助成)	0.46~2.0%/年 (全額市助成)
④無担保・無保証人資金	無担保・無保証人による融資を希望する小規模企業者向けの融資	1,000万円	0.87%/年 (全額市助成)	0.65%/年 (全額市助成)
⑤中小企業近代化資金	中小企業者の事業用設備改善のための融資	1,000万円	0.97%/年	0.46~2.0%/年

熊毛地域の市外局番は「0833」、それ以外の市内は「0834」
 徳は徳山地域 新は新南陽地域 熊は熊毛地域 鹿は鹿野地域
 市ホームページhttp://www.city.shunan.yamaguchi.jp/

資源物を集団回収する団体に 報奨金を交付します

市では、ごみの減量やリサイクルに
 対する認識を深めるため、自治会や
 子ども会など、地域で自主的に資源
 物の集団回収を行う団体に、報奨金
 を交付していきます。

団体の登録は、毎年度ごとに必要
 です。ので、廃棄物リサイクル課、また
 は各総合支所、各支所で手続きをし
 てください。

- ▼問合せ／廃棄物リサイクル課 ☎ 22 8303、または各総合支所市民生活課。新南陽 ☎ 61 4106、熊毛 ☎ 92 0036、鹿野 ☎ 68 0033

4月はワンワン銀行を休みます

- ▼問合せ／環境政策課 ☎ 22 8322



相談

4月の心配ごと相談

熊毛総合支所で開催

- ▼日時／4月10日(月)10時～12時
 人権・職業相談を併せて実施します
- ▼問合せ／熊毛総合支所地域政策課 ☎ 92 0008

鹿野公民館で開催

- ▼日時／4月10日(月)9時～12時
 人権相談を併せて実施します
- ▼問合せ／社会福祉協議会鹿野支部 ☎ 68 2998

新南陽総合支所で開催

- ▼日時／4月20日(木)10時～15時
 人権相談を併せて実施します
- ▼問合せ／新南陽総合支所地域政策課 ☎ 61 4211

行政相談

国などの仕事についての、苦情や要
 望を相談してください。

- ▼日時と場所／4月10日(月)9時～12時、鹿野公民館 17日(月)10時～15時、社会福祉協議会熊毛支部 20日(木)10時～15時、新南陽総合支所 26日(水)9時～12時、市民館 徳▼問合せ／生活安全課 ☎ 22 8320

4月の無料法律相談

- ▼対象／市内に在住する人▼日時／4月26日(水)9時～12時▼場所／市民館 徳▼相談員／弁護士、司法書士、人権擁護委員、警察安全相談課員▼定員／30人程度(申込順) 弁護士が対応する相談は、22人で締め切り。▼申込み／4月17日(月)8時30分から、生活安全課 ☎ 22 8320

講座

キャリアアップしませんか

周南サテライト カレッジ

開催場所は、市民交流センター
 徳で市外の人にも受講できます。

申込み 希望講座名・住所・氏名・
 電話番号を、はがき・ファックス・メ
 ールで、企画課内周南サテライトカレ
 ジ事務局 ☎ 22 8478・図 22
 8475、ホームページhttp://www.city.
 shunanyamaguchi.jp/kikaku/sate/

講座

ベンチャービジネス論 I コンテン ツビジネス(全6回)

学校名／徳山大学 日時／4月
 26日(水)～7月5日(水)17時～
 20時10分 受講料／2,000円

初級シスアド合格テクニック基礎 編(全14回)

学校名／山口キャリアデザイン
 専門学校・徳山大学 日時／4月
 21日(金)～7月28日(金)17時
 15分～20時15分 受講料／
 3,000円

二級建築士受験講座(全6回)

学校名／徳山工業高等専門学
 校 日時／5月18日(木)～6月
 22日(木)18時30分～20時
 受講料／2,000円

日本・中国、歴史と文化(全8回)

学校名／山口大学 日時／5月
 15日(月)～7月3日(月)18時～
 19時30分 受講料／2,000円

お知らせ

春の全国交通安全 運動

期間 4月6日(木)～15日(土)
 重点目標

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 自転車の安全利用の推進
- シートベルトとチャイルドシート
 の正しい着用の徹底

譲り合い運転を心掛けましょう
 新入学(園)の子どもたちが、不



慣れな登下校を始める時期です。
 運転者は、交差点などで十分入
 ードを落とし、しっかりと歩行者
 を確認しましょう。
 また、交通事故が多い国道2号
 では、車間距離を取り、譲り合いの
 運転を心掛けましょう。



講座・講演

上級救命講習会

▼対象/熊本地域に在住する、または光地区消防組合管内に通勤する人
▼日時/4月23日(日)9時~18時
▼場所/光地区消防組合消防本部(光市)▼内容/応急手当の重要性、心肺蘇生法、AED含むの訓練など
▼定員/15人(申込順)▼受講料/無料▼申込み/4月5日(水)から、所定の申込書を、光地区消防組合北消防署☎91 0001

漢詩を読む会(午後の部)

▼日時/5月~平成19年3月の第3火曜日(全10回)13時30分~15時30分
▼場所/中央図書館▼講師/小松英生さん(元徳山高専教授)▼内容/唐時代の著名な詩人の詩を初唐から年代順に読む(今年は盛唐から)
▼定員/80人▼資料代/年間2000円▼申込み/4月5日(水)から中央図書館☎22 86882

高水会館パソコン教室(初級編)

▼内容と期日/ワード...5月12日から毎週金曜日(全6回)エフセル:5月17日~毎週水曜日(全6回)



スポーツ

スパークゴルフ教室

スパークゴルフは、ゲートボールのスパイク攻撃のおもしろさと、グラウンドゴルフの意外性の2つの魅力をもつ本市生まれのユーススポーツです。

▼日時/4月12日(水)~平成19年3月14日(水)毎月第2水曜日/10月は第3水曜日(9時~12時)雨天の場合順延します。▼場所/周南緑地公園中央グラウンド▼参加料/無料▼申込み/4月7日(金)までに市民スポーツ課☎28 8883

市民グラウンドゴルフ大会

▼対象/市内に在住または通勤・通学する人、または、協会加盟者▼日時/4月23日(日)8時30分~12時
雨天中止。▼場所/高瀬サン・スポーツランド▼種目/一般男・女(高校生以上)▼参加料/一般1人600円▼申込み/4月11日(火)までに体育協会新南陽支部☎62 2678

人権研修をします。▼時間/9時30分~11時30分▼場所/高水会館▼定員/10人▼受講料/無料(資料代実費)▼申込み/4月5日(水)~27日(木)に高水会館☎92 0170

講座

大田原自然の家で自然活動

■キャンプはじめのたい一歩
対象と定員 小学校低学年までの子どもを含む6家族(応募多数の場合は抽選)
日時 4月29日(祝)~30日(日)10時~15時
内容 テントなどキャンプ道具の使い方、たき火の仕方、ダッチオーブンをを使った調理、などキャンプ技術の習得

参加料 大人2500円、子ども2000円
申込み期限 4月18日(火)

■春のわんぱく村
対象と定員 野外生活に耐えられる小学生、50人(応募多数の場合は抽選)
期日 5月3日(祝)~5日(祝)の2泊3日
内容 山菜採り、山菜大ぶら、テ

春爛漫交通安全子ども交通事故防止教室&シアーズいきいき診断教室
日時 4月6日(木)10時~12時
場所 交通教育センター☎

内容 交通安全腹話術、運転技能適性検査、シートベルト着用指導
問合せ 生活安全課☎22 8240

ト泊など

参加料 6300円
申込み期限 4月22日(土)

■おたばらーげんキッズ
対象と定員 4歳~小学校就学前の幼児とその家族、10家族(応募多数の場合は抽選)
日時 5月7日(日)10時~15時
内容 山菜採り、山菜をのせて窯で焼くピザ作り、タケノコ掘りなど

参加料 1人600円
申込み期限 4月18日(火)
■いずれも
場所 大田原自然の家☎

申込み 講座名、参加者の名前・年齢・郵便番号・住所・電話番号・参加の動機(春のわんぱく村は、ほかに性別・学校学年・保護者氏名)をはがき・ファックス・Eメールで、〒745 0511中須北3194大田原自然の家☎ 046 1、Eメールootabara@city.shunan.yamaguchi.jp

熊毛地域の市外局番は「0833」、それ以外の市内は「0834」
 徳は徳山地域 新は新南陽地域 熊は熊毛地域 鹿は鹿野地域
 市ホームページhttp://www.city.shunan.yamaguchi.jp/



高瀬の句をクイーン祭

▼日時 / 4月16日(日) 8時30分
 ▼場所 / 高瀬峡及び高瀬サン・スポ
 ーランド 新周辺 ▼内容 / 釣り大
 会、魚のつかみ捕り、タケノコ掘りな
 ど ▼問合せ / 和田公民館 新内高瀬
 の句をクイーン祭実行委員会事務局
 ☎ 67 2069

西緑地公園樹木観察会

西緑地公園の魅力を感じてみま
 せんか。
 ▼日時 / 4月23日(日) 9時〜15時
 (雨天決行) ▼場所 / 西緑地公園万
 葉の森(徳集合) ▼案内人 / 足立龍次
 さん(西緑地公園愛護会会長) ▼参
 加料 / 無料 ▼持参物 / 弁当、水筒
 ▼定員 / 50人(申込順) ▼申込み / 4
 月5日(水)から、都市整備課 ☎ 22
 8402

文化会館バックステージツアー

文化会館の改修5か年計画が完
 了し、リユアルオープンします。
 これに合わせ、舞台装置や舞台機
 構、楽屋などを見学するツアーを開
 催します。普段見ることができない

文化会館の裏側を、見てみませんか。

▼日時 / 4月23日(日) 10時、14時の
 2回 ▼場所 / 文化会館(徳) ▼内容 /
 舞台の音響&照明ショー、音と光のペ
 ーゼント、鑑賞、音響室・照明室・楽
 屋・奈落などの見学、本場仕込みのフ
 ラメンコ舞踊の鑑賞 ▼定員 / 各回1
 00人程度(申込順) ▼参加料 / 無
 料 ▼申込み / 4月8日(土)から、文
 化会館 ☎ 22 8787

なべつる園もやい祭り

▼日時 / 4月29日(祝) 10時〜14時
 30分 設立20周年記念式典を12時
 から開催します。 ▼場所 / 勝間ふれ
 あいセンター(熊) ▼内容 / バザー、アトラ
 クションなど ▼問合せ / なべつる園(熊)
 ☎ 91 6793

としよかんお話し会

4月23日の「子ども読書の日」に
 ちなんで、としよかんお話し会(ス
 ペシャル)を開催します。本とお話の世界
 を楽しんでみませんか。

スペシャル

▼日時 / 4月22日(土) 10時〜11時
 ▼場所 / 中央図書館(徳) ▼内容 / 絵
 本の読み聞かせ、ペープサート、パネル
 シアターなど ▼出演 / クロバーの会
 ▼問合せ / 中央図書館 ☎ 22 86
 82

消費生活の知恵

シリーズ 20

子どもの学習教材 本当に必要なか、冷静に判断を



学習教材などを契約する時には、子どもにとって本当に必要なか、冷静に判断することが重要です。また、長期間に渡るものや大量の教材を一括で買うことにも、慎重な判断が必要になります。

【事例】

Q 子どもがもらってきたアンケートに答えると、業者が自宅にやって来て、家庭学習の重要性を説明され、その場で電話とファックスによる学習指導付きの補習用教材(45万円)を契約した。しかし、実際は電話の学習指導の対応が悪く、使いつらかったので、解約したい。

A 契約期間が2か月を超え、金額が5万円を超える家庭教師や指導付き学習教材の契約は「特定継続的役務提供取引」指定役務の対象になり、どの

ような販売方法でもクーリングオフ(8日以内)や中途解約をすることができます。
 また、学習指導に必要といわれて契約した教材も、特定継続的役務提供取引の「関連商品」として中途解約ができません。

教材の購入を勧められた場合は、関連商品であるか否かを必ず確認し、関連商品でない場合はより慎重になる必要があります。

●消費生活に関する悩みや困りごとがある場合は、まず相談を市消費生活センター ☎ 22-8321

掲示板

石船温泉さくらまつり

日時 / 4月16日(日)10時~15時
 (小雨決行) 場所 / 石船温泉憩いの家
 内容 / 先着1,000人にジャンボ寿司の無料配布、演芸、露店など
 問合せ / 石船温泉憩いの家 ☎68 2542

放射線の飛行機雲講座

対象 / 中学生以上 日時 / 4月29日(祝)10時~12時
 場所 / 徳山高専 定員 / 20人(申込順) 参加料 / 無料
 問合せ / 徳山高専 ☎29 6399

■輝き周南大学の入校生募集

高齢者の社会活動を推進する指導者の養成講座です。
 期日 / 5月~平成19年3月の第3木曜日9時~15時
 場所 / 新南陽ふれあいセンター
 申込み / 4月15日(土)までに、市老人クラブ連合会で配布する入学願書を、輝きクラブ周南(市老人クラブ連合会) ☎22 8711

■県就職支援キャリアカウンセリング

対象 / 県内に在住し、求職活動をしている人
 期日 / 毎週金曜日 場所 / 県周南総合庁舎内周南県民局
 相談料 / 無料 申込み / 事前に、周南県民局 ☎33 6441

周南西幹部交番で扱う事務の変更

自動車運転面免許の再交付は行いません。
 問合せ / 周南警察署 ☎21 0110

個人情報の取り扱い

広報「しゅうなん」の募集記事によって、市が収集した個人情報については、担当所管で管理し、収集した業務に限って使用します。



今後、この提言を参考に、市広報などで、マナーの向上に向けた、啓発を進めます。
 問合せ 環境政策課 ☎0834 2283

市では、昨年8月から、市民の皆さんから募集したCAAの委員とともに、ペット飼育者のマナー向上について、意見交換や、アンケートなどを行いました。検討した結果は、3月27日に市長に提出されました。

ペットを飼う人は、ペットを家族の一員として扱い、愛情と責任をもち、排便場所などのしつこくしつかり行うなど、地域への配慮に心掛けましょう。

お便り

飼い犬を放し飼いにし、遊ばせたり、ペットのふんを家の庭や道路に放置するなど、ペットを飼う人たちのマナーの悪さが目に付きます。

プレゼントクイズ

問題 「ひとつくり」をめざす本市のプロジェクトの名前は?
 ①元氣こどもプロジェクト
 ②ひと・輝きプロジェクト
 ③市民協働プロジェクト
応募方法 4月12日(水)必着で、クイズの答え、市政や広報の記事に對しての意見・感想、住所、氏名、年齢、電話番号を、はがきで、〒745-8655 岐山通1-1 周南市政策調整課広報広聴担当「クイズ係」
前回の答え ①地域包括支援センター
 応募総数55通の中から抽選で次の人が当選しました。阿部倉吉信さん、石丸和子さん、川口佳子さん、戸倉美樹子さん、藤本政枝さん

正解者の中から抽選で5人へ図書カードをプレゼント

人の動き

平成18年3月1日現在
【人口】156,284人(前月比-146人)
【男】75,137人(前月比-68人)
【女】81,147人(前月比-78人)
 ●出生84人 ●死亡141人
 ●転入318人 ●転出407人
【世帯】65,864世帯(前月比+26世帯)

市政情報番組 周南市市政だより

市長インタビュー「平成18年度の施政方針」(4月1日~15日)

- CCS(4チャンネル)
デジタル対応の地区は12チャンネル。
毎日6時・15時・22時
- Kビジョン(11チャンネル)
毎日9時30分・14時30分・21時30分

火災と交通事故

平成18年2月の発生件数

【火災件数】6件(本年累計13件)

風が強くなり、空気が乾燥しています。屋外での火の取り扱いには、十分注意をしてください。

【交通事故件数】●死亡事故0人(本年累計1人) ●傷者数90人(本年累計204人)

手を上げて しっかり見よう 右左(平成18年子どもに対する交通安全年間スローガン)

表紙のことは

若者が企画運営をした周南やんちゃ祭が、3月18日と19日に新南陽ふれあいセンターなどで開催されました。ダンスや音楽、アートなど、若者たちの特技や柔軟な考えを、熱い想いとエネルギーで、イベントという形で表現をしたこの催し。格闘技やヘアカットのパフォーマンスなど、形式にこだわらない若者文化を、57団体約500人の皆さんが発信しました。



世界遺産写真展Ⅲ

6月2日(金)
～7月17日(月・祝)

地球と人類が長年にわたって伝えてきた世界遺産の数々は、世界中の著名な写真家によって記録されてきました。今回の展覧会では、貴重な世界遺産の姿を迫力ある写真約110点で紹介いたします。

午前9時30分～午後5時
(入館は4時30分まで)
月曜休館 (ただし7月17日(月・祝)は開館)
観覧料
一般 800円(700円)
高大生 600円(500円)
中学生以下無料
()内は前売および団体(20名以上)
※本展をご鑑賞の際は、常設展も無料でご覧いただけます。



ラパ・ヌイ(イースター島)国立公園(文化遺産/チリ/1995年登録)
チリの海岸から3800km離れた太平洋に浮かぶ絶海の孤島イースター島。ここに遺された巨大なモアイ像は、10～16世紀にかけてポリネシア人によって造られたと推定されていますが、未だ多くの謎に包まれています。

世界遺産ってなに？

1 972年第17回ユネスコ総会で採択された国際条約「世界の文化遺産および自然遺産の保護に関する条約」が世界遺産条約の正式名称です。この条約に基づいて「世界遺産リスト」が作成され、これに記載(登録)されたものが「世界遺産」です。2005年3月現在の締結国は180カ国で、これまでに812件(137カ国)が登録されています。日本は1992年に締結し、13件が世界遺産に登録されています。

3つの種類

世界遺産は「文化遺産」「自然遺産」「複合遺産」に分類されます。
●文化遺産
すぐれた普遍的価値を持つ建築物や遺跡など
●自然遺産
すぐれた価値を持つ地形や生物、景観などを有する地域
●複合遺産
文化と自然両方の要素を兼ね備えているもの

星野富弘 花の詩画展

7月26日(水)～9月3日(日)

生きることのすばらしさを
詩と絵に託して



春(さくら) 1985年

周南市美術博物館

Shunan City Museum of Art and History
周南市花島町10番16号 TEL0834 (22) 8880
<http://www.city.shunan.yamaguchi.jp/hp/bihaku/>



モン・サン・ミッシェルとその湾(文化遺産/フランス/1979年登録)
美しい尖塔を持つゴシック様式の修道院と、潮の満ち干によって様変わりする湾の風景は、多くの人を引きつけています。

周南市文化会館 チケット発売情報

☎0834-22-8787

Aコーラスライン CHORUS LINE 劇団四季

決して後悔はしない。夢を追求め、自分で選んだ道だから。高い「コーラスライン」の全国公演が7年ぶりに決定しました。

8月6日(日) 18:00 周南市文化会館

S席8,400円 A席6,300円 B席5,250円
C席3,150円(3歳以上有料) 会員割引はありません

◎財団会員発売 4/30(日) ◎一般発売5/7(日)
前売プレイガイド 文化会館・近鉄松下ほか

アイダ・ゴメス「サロメ」

同時上演/フラメンコ組曲
出演:アイダ・ゴメス スペイン舞踊団

“美しき天才ダンサー”
アイダ・ゴメスと世界一流の
スペイン舞踊団の日本公演まもなく!

4月11日(火) 19:00
周南市文化会館

S席10,000円 A席8,000円
B席6,000円 C席4,000円
文化振興財団会員各席500円割引

布袋寅泰コンサート公演迫る! HOTEL 25th Anniversary

4月7日(金) 18:30 周南市文化会館 ALL TIME SUPER BEST TOUR

文化会館リニューアルオープン記念 4月23日(日) 18:00 参加料無料
20時 14:00
バックステージツアー参加者募集! 周南市文化会館 詳細は中ページの
記事をダウンロード

一般より早くチケットが手に入る... 周南市文化振興財団会員 募集中!!